

授業科目：歯内療法学

担当教員：小木曾文内，林 誠，武市 収，清水 康平，勝呂 尚，羽鳥 啓介，  
鈴木 裕介

授 業 の ね ら い	<p>歯内療法学領域では、「象牙質・歯髄複合体」「歯髄・歯周組織疾患」などの新しい概念の登場により治療あるいは研究の方向性は大きく変化していることを理解すると共に、本教室の研究の経緯ならびに現在進行している各種基礎的および臨床的研究の概要を知ることによって将来に向けての研究展望を思考することを目標としている。とくに「歯髄組織および根尖周囲歯周組織の常態と病態の解明」に関わる研究を基本として、研究成果を臨床的研究に反映させ、将来の臨床に貢献する新しい考え方や治療手技、また器械・素材の開発などについて幅広い見地で考察することを学ぶ。</p>
テーマ：	<ol style="list-style-type: none"><li>1. 新時代の歯髄・歯周疾患の診査・診断法と治療法</li><li>2. 歯髄・根尖周囲歯周組織の常態と病態</li><li>3. 画期的な器具，器材の開発と応用法</li><li>4. ケースプレゼンテーションと臨床における対応</li></ol>
内 容：	<p>歯内療法領域における診査・診断，治療術式などの治療概念は，すべて理論的根拠に基づいている。授業ではその理論的根拠やその正当性について基礎的ならびに臨床的研究成果から理解し，さらに将来に向けての新しい概念を構築することを学ぶ。</p>
成績評価：	<p>授業に対する意欲，研究提出物，レポート，口頭試問などによる総合的評価</p>
そ の 他：	